

いつまでもお元気で ～100歳おめでとうございます～



松尾 キクエさん(加津佐町)
大正12年12月25日生まれ



福田 シヅエさん(加津佐町)
大正13年1月1日生まれ



林田 チカミさん(加津佐町)
大正13年1月1日生まれ



溝田 チヨコさん(南有馬町)
大正13年1月2日生まれ



高橋 松枝さん(西有家町)
大正13年1月8日生まれ



3 イングリッシュ・スピーチコンテスト

12月23日、「令和5年度 南島原市イングリッシュ・スピーチコンテスト」を開催しました。

中学生の部は「私のふるさと」、小学生の部では「日頃の学習を通して学んだことや感じたこと」を題材に13人の児童生徒が出場し、自分の考えや伝えたいことを英語で発表しました。

最優秀賞には、中島幸香奈さん(加津佐中3年)、優秀賞には、松尾碧音さん(口之津中2年)・松尾夏星さん(北有馬中1年)が選ばれました。また、小学生の部では本市代表として、伯川悠羽さん(西有家小5年)が発表しました。

中島さんと伯川さんは、2月3日に諫早文化会館で開催される県大会に本市代表として出場します。



市内にある高校の魅力をお伝えします。



12月5日～8日、修学旅行に行ってきました。

感染症の影響でここ数年は九州内での修学旅行でしたが、今年は関東圏に行くことができました！到着してすぐは多数の高い建物に驚きましたが、数日かけて東京のまちを堪能することができ、特にクルーズ船に乗り、東京湾から見たお台場の夜景がきれいで感動しました。ディズニーランドにも行き、閉園ギリギリまで楽しむことができました！とても充実した修学旅行であり、またいつか東京に行けたらと思いました。

フォローお願いします！ Instagram 口加高



koka_high.official

検索

口加高校Instagram

Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

まちの話題



1 410人の二十歳の門出を祝う

1月4日、二十歳のつどいを開催しました。出席者320人に松本市長は「皆さんのその熱い情熱と若いエネルギーを南島原市のまちづくりに生かしてもらえることを期待します」とエールを送り、横田幸之助さん(深江町)に記念品のタンブラーを贈呈しました。

二十歳の誓いでは、立花理紗さん(北有馬町)が「大学に進学すると同時に地元を離れ、改めて地元の温かさ、両親が常にそばにいてくれることのありがたさを認識した。今後も更に学びを深め、これまで出会った人、これから出会う人とのご縁を大切にしながら生活していきたい」と決意を述べました。

閉会后、会場周辺では華やかな振袖や真新しいスーツなどに身を包んだ参加者が友人らと久々の再会を喜び、笑顔を浮かべながら談笑や記念撮影をするなどしてお互いの門出を祝福しました。



2 決意を新たに消防出初式

1月5日、ありえコレジヨホールで消防出初式を開催しました。冒頭に、能登半島地震の犠牲者を悼み、出席者全員で黙とうを行いました。

式典では長年にわたり消防団活動に尽力した団員が表彰を受け、被表彰者を代表して、元布津地区消防団北分団長の本多将信さんが「南島原市の防人として、微力ながらも誠心誠意消防業務に携わってきたことを誇りにし、今後の人生の糧にしたい」と謝辞を述べました。

永田勝則市消防団長は「どのような事態が起きても、迅速に対応できるよう、防災体制の整備を充実させるとともに、これまで以上に消防技術の向上に努め、強い信頼と団結を築いてほしい」と話しました。

式典後の分列行進では幼年・少年消防クラブも参加し「火遊びは絶対にしません」と誓いました。その後、有家漁港で一斉放水を行い、火災のない1年を願いました。

